



わくわく どきどきする学校
"Exciting and thrilling school"

中小岩小だより

NAKASHO SCHOOL LETTER

発行日 2024(令和6)年11月29日
発行所 江戸川区立中小岩小学校
発行人 校長 鈴木 薫
〒133-0051 東京都江戸川区北小岩3-12-22
電話番号 03-3657-1721(代)
児童数 394名(17学級・2教室)



第6学年の発表とおわりのことばから

開庁時間

月～金:8:15～16:45

土曜授業:8:15～12:00

電話受付時間

月～金:8:15～16:45

土曜授業:8:15～12:00

詳細は、ホームページ
でご確認ください。

左のQR
コードを
スマートフ
ォンなど
でよみと
ると、

中小岩小学校ホームペ
ージが開けます。

11月15日(金)と16日(土)の2日間、体育館を会場にして、秋の文化的行事「中小岩ミュージックフェスタ」を開催しました。

今回のスローガンは、「届けよう ぼくたちだけのハーモニー」。発表の仕方やパフォーマンスを考えたり、台本をつくりたり衣装を準備したりと、各学年や学級が創意工夫しながら取り組みました。発表が終わった後の万雷の拍手を受けた一人一人の児童が、達成感と充実感に満ちた表情に変わりました。みんながそれぞれの役割や考え力を発揮することで達成した経験は、これらの学校生活にも繋がる学びになりました。



金管バンド



第1学年



第2学年



第3学年



第4学年



第5学年



みどり学級

11月の教育活動から

5年社会科見学「鉄と科学」

11月17日(木)、「JFE スチール東日本製鉄所千葉地区」と「千葉市科学館」を見学しました。

私たちの身の回りには鉄を使ったものが多くあります。「JFE スチール東日本製鉄所千葉地区」では、実際に訪問して、鉄がどのように作られているのか、どのように運ばれていくのかを学ぶことができました。また、貨物船を間近で見、船体の大きさを実感したり、船を使った物流について考える機会になったりしました。

「千葉市科学館」では、実験をしたり映像を見たりして、日常の出来事と科学を結び付けることができました。傾斜のある部屋では視覚の不思議を感じたり、ゲームを通して自らの反応力を感じたりしてとても楽しんでいました。



JFE スチール東日本製鉄所見学センター

3年 小松菜出前授業

11月21日(木)に江戸川区の小松菜農家の草薙昭広さんに来ていただき、小松菜の作り方などについてお話いただきました。

3年生は社会科の「わたしたちのくらしと農家の仕事」で小松菜農家の仕事や小松菜について学んでいました。そんな中での小松菜出前授業であったため、小松菜がどのようにして作られているのかや小松菜をおいしくつくる方法などに興味津々でした。

また、小松菜農家さんの思いを知り、「小松菜を残さず食べたい。」や「小松菜農家さんに感謝して食べよう。」という感想をもっていました。

今回学んだ小松菜農家さんの工夫や思いを今後の社会の学習にも活かしていきたいと思います。



管楽器演奏会

11月28日(木)に江戸川総合文化センターで行われた、管楽器演奏発表会に金管バンドメンバーが参加してきました。

この日のために、普段の練習に加え、週3回の朝練習に一生懸命取り組みました。ただ一通り吹くだけではなく、曲に表現を付けたり、吹き方を工夫したりと、中小岩ミュージックフェスタからさらにパワーアップできるように頑張っていました。

当日は、体育館より広い会場で、他校の児童たちもいるなか、堂々とした演奏を披露することができました。今回、管楽器演奏発表会に参加し、「楽しかった。」「今までの練習の成果を出すことができました。」という声も聞くことができました。

練習に送り出してくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。校内でも発表する機会を考えているので、楽しみにしててください!



学校からのお知らせ

学校評価（後期）保護者アンケートにご協力ください

令和6年度学校評価（後期）保護者アンケートを、次の期間実施いたします。
右の二次元コード（QRコード）を、お手持ちのスマートフォンやお子様を通じて配布してありますタブレット端末（iPad）で読み取り、回答してください。



また、tetoru を登録されている保護者の方には、アンケート回答期間にtetoruにて入力フォームのアドレスを配信いたします。

本校の教育活動の基本データとなりますので、ご協力のほどお願いいたします。

アンケート回答期間：令和6年12月2日（月）から同年12月13日（金）まで

充実した冬休みを過ごすために

学校が休みになると、生活のリズムが崩れやすくなります。お子様が健康で安全な毎日を過ごせるよう、特に次の点についてご配慮ください。

- お金の使い方をご家庭でご確認ください。
- 健康で規則正しい生活ができるよう、1日の過ごし方をお子様と一緒に考えたり予定を立てたりしてください。
- 後日、冬休みの過ごし方についてのお手紙に配布します。お子様と一緒にご確認ください。

●年末年始の閉庁日は

12月30日（月）から1月3日（金）までです

なお、事故が発生したり事件に遭遇したりしたときは、まず警察に通報してください。学校（教育委員会）への連絡はそのあとでお願いします。

●3学期の開始は次のとおりです。

- ◆始業式 令和6年1月8日（水）
- ◆給食開始日 令和6年1月9日（木）

12/9（月）は積立金の銀行口座振替日

4、5年の積立金の銀行口座振替（引落し）日です。今年度最後の引き落としとなりますので、銀行口座の残高の確認をお願いいたします。

なお、残高が不足すると、来校して現金での納付となりますので、あらかじめご承知おきください。

令和7年1月号より

「中小岩小だより」が変わります！

令和7年1月号より、「中小岩小だより」と各学年だよりが一つになります。

配信は引き続き「tetoru」で行います。なお、月行事についてはこれまでどおり印刷したもので配布いたします。

ナイチンゲールの言葉から

校長 鈴木 薫

ナイチンゲールが、クリミア戦争の野戦病院で救護活動開始したのが、今から170年前（1854年）の11月でした。昼夜を分かたず、敵味方の区別なく負傷した兵士の救護し、のちの赤十字活動の原点になっています。後年、ナイチンゲールはよい組織に共通する条件としてあげたのが、それぞれの人が他人を妨げるようにではなく、助けるようにしていることでした。

「中小岩ミュージックフェスタ」では、一人一人の児童に伝わるように大きな拍手をお願いした理由もここに 있습니다。歌や合奏は、ある程度の技能が必要な取組です。そこには、得意な児童もいればそうでない場合もあれば、希望した楽器ができなかった児童もいます。そのなかで、努力し続けた児童の様子を一番近くで見守っていただいたのが、保護者であり家族ではないでしょうか。発表である以上、上手に演奏したり演じたりすることは求められます。しかし、それ以上に、自分の役割がこの発表を支える大切な要素であり、そのために努力し続け発表したことを、その場で認めることが、「中小岩ミュージックフェスタ」の学習の肝になります。その役割が、発表をご覧いただいた皆様方でした。

さて、今学期のまとめとなる通知表は、次の学習につながる学校からのメッセージです。お子様の様子を見守っていただいている保護者の皆様には、お子様の努力やよいところを取り上げ、評価していただきますようお願いいたします。

まもなく冬休みが始まります。二学期も、本校の教育活動に対してご理解とご協力をいただきありがとうございました。安全で充実した年末年始をお過ごしください。